訓蒙圖彙

十三

117
14
18

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18

ガラス使用

訓蒙圖彙

果蓏十八
樹竹十九

117
14
18

東京圖書館
和書門
類昏類
別ね函
二架
二號
一四冊

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18

ガラス使用

東京圖書館藏

十八九

果蓏

故槐原芳樊納本

槐原家藏

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18

ガラス使用

杏（きやう）

からもく　今云あんぜ杏子（きやうし）之唐音也凡果實皆稱子（ス）ナ

梅（だい）

むめ。白梅（はくだい）むめぼし

梅醬（だいしやう）むめづけ

桃（たう）

もく。沖桃（ゆたう）今按つだきもく

又云つだいもく李桃（ヨウたう）光桃（ぐわうたう）並同

桃花有紅桃（こうたう）緋桃（ひたう）白桃（はくたう）

李（すもく）

すもく。李麥熟ノ

而實名麥李（ナルヲ）（むくすもト）さもく

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18　ガラス使用

梨（ア）なし　○消梨（せうア）今按あを
なし　雪梨（せつア）今按こがなし
空閑（こが）地名也

柰（だい）からなし　ふなしも　棕（だい）同
長大者（ナルヲ）為柰（ナト）圓者（ナルヲ）為林檎（ナト）

棗（さう）なつめ　大棗（たいさう）也○
乾棗（かんさう）なしなつめ

栗（アツ）くり　○茅栗（ちがやぐり）　杭子（ぐり）
今按二名一種又按雞栗俗
云ひよく栗楔俗云ちゆ　栗毬
くりの栗殼　栗扶（くりのしぶ）

柚（いう）

今按橙子あへたちぶな俗云柚所圖盖是也柚子俗云かぶし之屬歟

柑（かん）

柑子也俗云くねんぶ之屬或云此方無真柑

枳（し）

からたちぶな　からたち枳實也其皮為枳殼俗音さあく

橘（きつ）

たちぶな　蜜橘也俗云蜜柑。包橘今云かしら橘皮さがし

榧

かへ　かや　榧子也　棐　棑　披子　赤果　並同　一曰披子ハ麁榧也圓而大

榛

はしばみ　榛子也　棻同　又名小栗　一名秦果

椎

しひ　今按椎科子也或作錐蓋擬其形也然字未詳今所圖者蓋甘櫧也一名鉤栗又按櫬亦同

柹

かき　俗作柹　今按柹總名也紅柹蒸餅柹同柙子こざハー朱柹同漆柹しぶかき蓋柹えんざがき鹿心柹ふでがき

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

苺

いちご　苺子　薫子並總名也　霞復盆子　つるいちご　蔌蓋　寒苺並同　樹苺　さいちご　木苺　山苺　懸鉤子並同　蛇苺　へびいちご

菱

ひし　菱角也　菱芰並同　或云三角四角曰芰　兩角曰菱

椒

ゑろはじかみ　かはじかみ　俗云山椒　大椒　花椒　秦椒並同　○蜀椒　俗云あさくら山椒　川椒　南椒並同　椒皮曰椒紅　内子曰椒目

茶

俗音ちや　又音さ　並未詳本作茶　今按茶早採為茶　晩採為茗　或亦通用　凡治葉為芽茶　成餅為蠟茶　作粉為茶末

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

蔕（てい）

かぞ　瓜脱蔓之處也
又柹茄之蔕俗云蔕
或作蔕通作寔

菉（こきり）

かさ　又作梂今按楮櫟之屬
盛實之房曰菉又曰斗

核（かく）

さ孫

仁（ぢん）

人同

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

楉榴

俗音ざくろ安石榴也若榴同實有酸甘二種花有火榴白榴千葉榴之品

來禽

林檎也此云つまうごう今云つまんごう盖皆音誤也

葡萄

えび俗音ぶだう蒲桃同○紫葡萄今按ろぶだう野葡萄ぬえび

胡頽

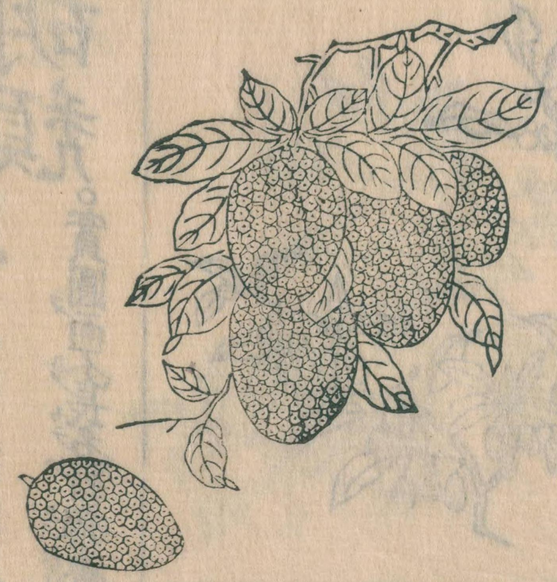
ぐみもろみつも胡頽子也○實圓而不長名野櫻桃

香櫞

佛手柑也　枸櫞　香圓並同

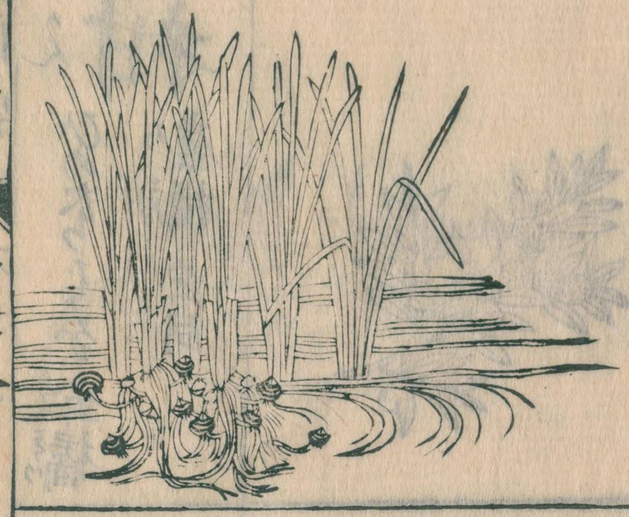
荔支

唐音ヨいち　荔枝　離支並同



葧臍

葧茈　葧茨並同今按皮黑肉硬者名猪芋　薺皮紫肉軟者名羊芋　薺



慈姑

茨菰同○苗名剪刀草　燕尾草

俗云ちろぐさい

金柑

ひめたちばな　金橘　盧橘　並同

銀杏

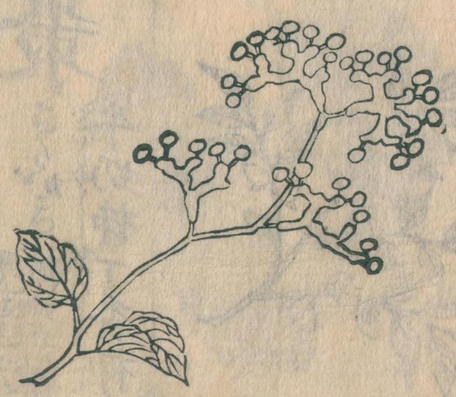
俗云ぎんわん　杏從唐音　一名白果○銀杏樹　一名鴨脚樹　いちやう

枇杷

こふくべ　俗音びハ　一名炎果　或以此為盧橘

枳椇

きん　俗云きんかゝ　枳枸　椄樕　木蜜　木餳　枳棗　木名白石　木金鉤木



楊梅

やまもゝ　一名杌子

○白者名水晶楊梅

樗棗

今按俗云ぶたりがき或云さるがき　椀棗軟棗牛奶柹丁香柹並同

木瓜

もくくわ　をけ　俗云ぶけ　今按皆音誤也一名楙又木瓜大而如瓜所圖蓋楂子也木桃同

松子

からまつのみ　海松子也　又名新羅松子ト

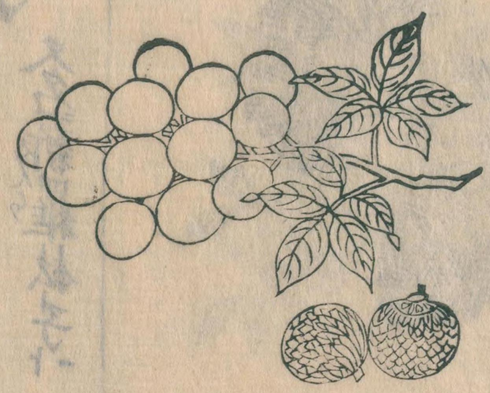
榲桲（うんぼつ）

番語まろめる

龍眼（りうがん）

圓眼（えんがん）　荔奴（きいね）　並同

又有黄龍眼（ほうりうがん）



鴉瓜（あくわ）

からすうり　王瓜謂之老鴉瓜又名土瓜菟瓜赤雹子

燕覆（ふく）

あまび燕覆子也又名烏覆子　桴棪子。

藤名通草　木通

甘蔗

俗云さたうだけ

一名竿蔗

沙糖

蔗糖同○白名白糖糖霜黒名紫糖凝名米糖石蜜化名沙蜜

胡桃

くるみ又名核桃核果今按胡桃大者俗云たりくるみ此間所在盖山胡桃也

胡椒

まるはじかみ

又名木奴胡辛

甜瓜

からうり又名甘瓜果瓜
今按有長團尖匾數種
所圖盖黄瓤瓜也

苦瓜

俗云きいし又名
錦荔枝　癩葡萄

白柹

俗云つまがき乾柹柹乾
柹餅並同○柹霜今按
かきのさを柹餻かきづき

烏柹

俗云あまぞし火柹同
○酥柹さハしがき又云あ
ハせがき烘柹てみがき

樹竹

果蓏終　卷之十八

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

松

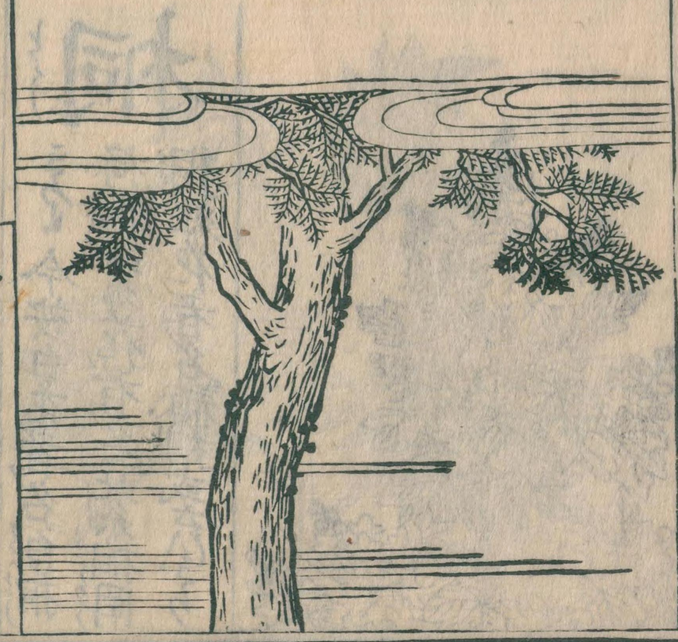
しょう　まつ　○五髭鼠松五葉松也今按松蕻まつのみどり松毬松ふぐり松茉同松蕋まつのもか松黄松花並同松脂まつやに松膏瀝青並同

杉

すぎ　椹同　赤杉實而多油　今按油杉同　白杉虚而乾燥

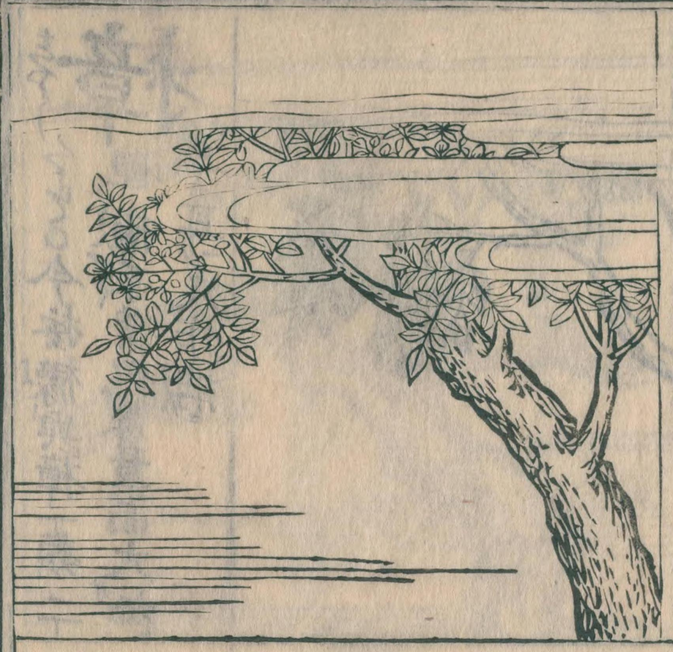
樟

くすのき　○今按櫟與樟一類二種　楠木葉似豫章而大如牛耳又作柟



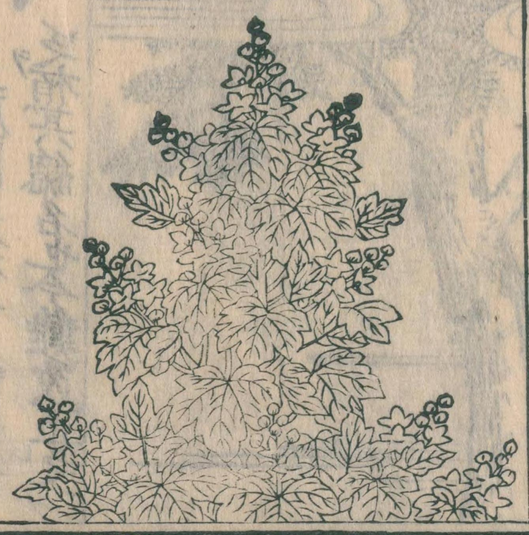
檜

ひ　今按檜圓柏也和名いぶき所圖是柏也名匾柏別之柏其總名也今難改正之



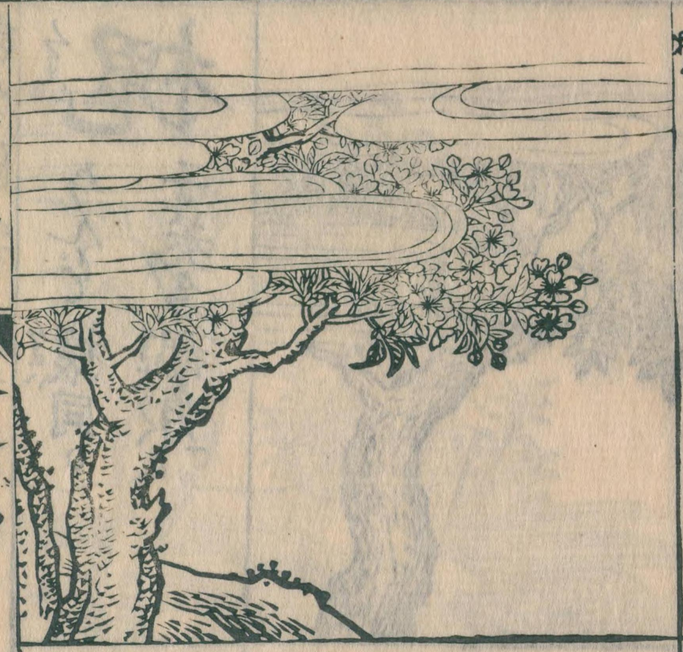
楝（まとん）

あふち俗云せんざん若楝也。實名金鈴子



桐（とう）

今按白花者名白桐椅桐紫花者名紫桐岡桐紅花者名頼桐或云ひぎり

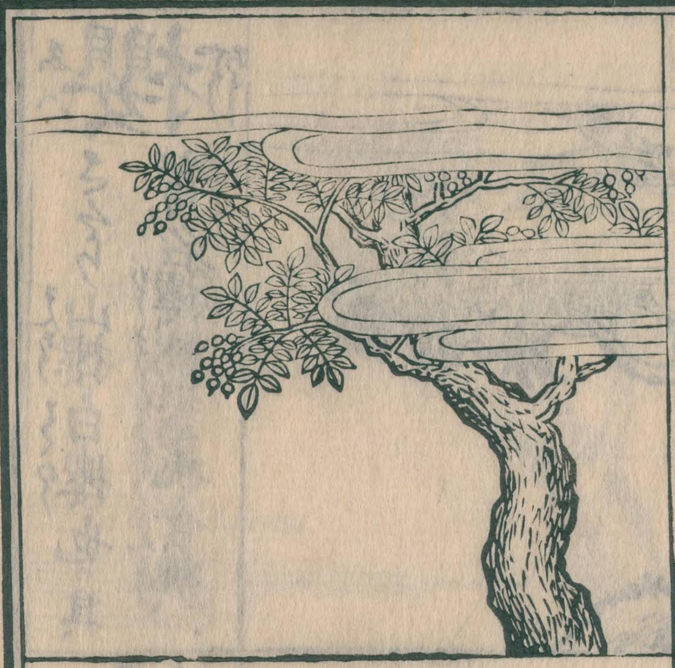


櫻（さくら）

山櫻白櫻也。其實名櫻桃鸎桃含桃

榛（しつ）

榛樹也　桼同

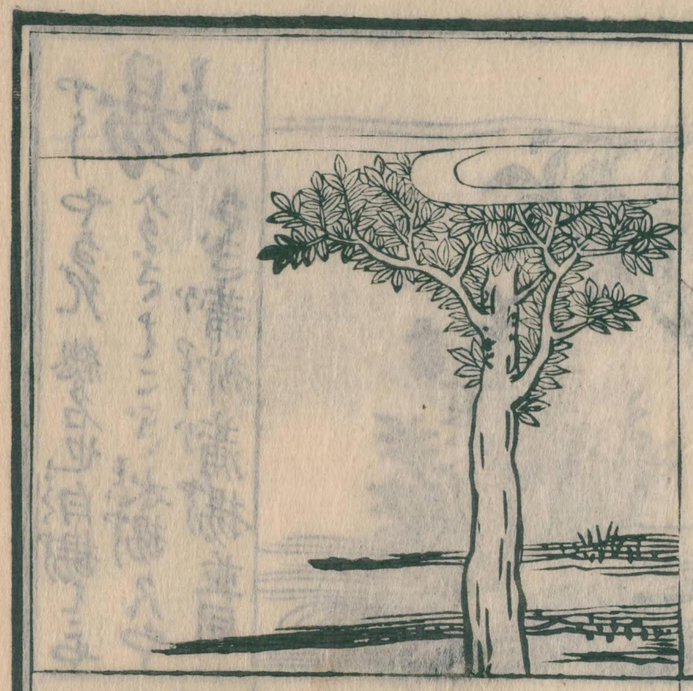


槐（くわい）　ちんぢ　櫰同。
子莢名槐角ト

檉（てい）　むろ　檉柳也
一名雨師

楊（やう）　やなぎ　總名也　白楊（はくやう）　はこや
なのざはこざ　水楊（をいやう）　ゑハや
なぎ　蒲柳（かりやう）　蒲楊（かやう）　並同

柳（りやう）　わをやぎ　しだりやなのぎ
楊柳也。柳絮（りやうじよ）やなぎれ
まゆ　楊花（やうくわ）モ亦同訓ヲ

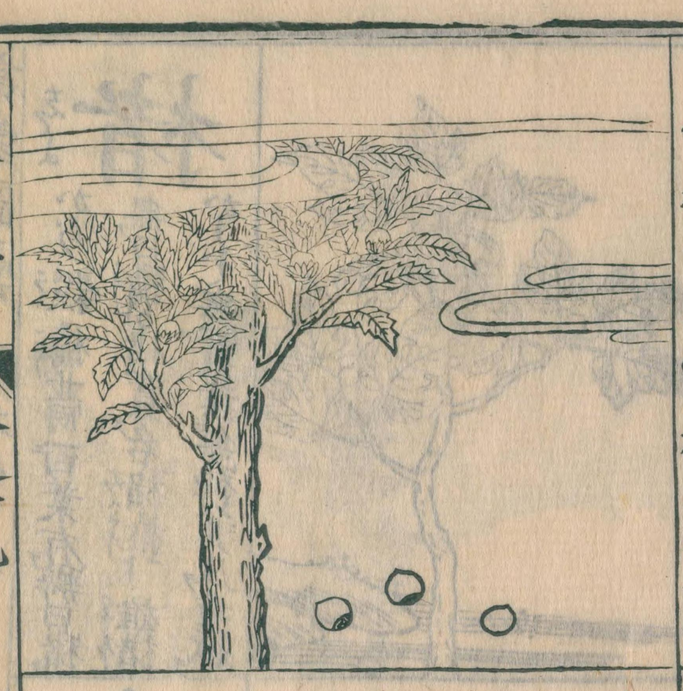


檗

檗木也蘗同○樹皮名黄檗きはだ黄栢同

梔

くちなし梔子實名也巵子鮮支並同木名梔子樹鮮支木花名簷蔔千葉者名水梔



櫟

今按くぬぎ柞杼栩並同○實名橡實柞子俗云ぐんぐり梂名橡斗皂斗つるばみ白桜今按ちらくぬぎ樴白梂並同

槲

かしハ槲樹也一名樸樕○義生水者名枹今按ちらそ○槲實名櫟橿子

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

楮

かぢ　穀　構　蒿　一曰葉有瓣曰楮
無曰構。楮實名楮桃　雄楮
かうぞ無實葉無椏以其皮造紙

桑

ゑ　桑同。實
名桑椹又作葚

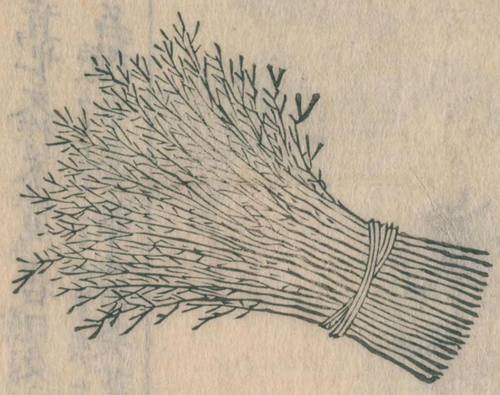
槿

ひくげ　木槿也和名盖誤其
音也。又作木堇一名日及。花
名槿華蕣華舜英花奴

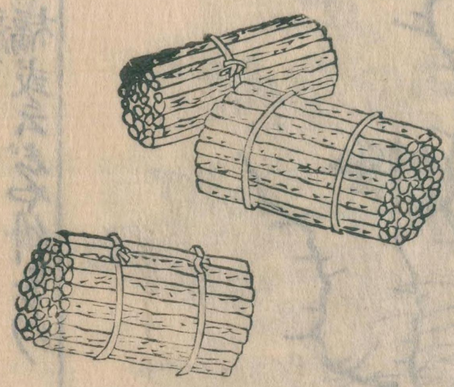
棘

むばら　いばら　白棘也棘刺
棘鍼並同又凡有刺者皆曰棘
。枸橘或云ぢやりまり

柴（さい）　しむ

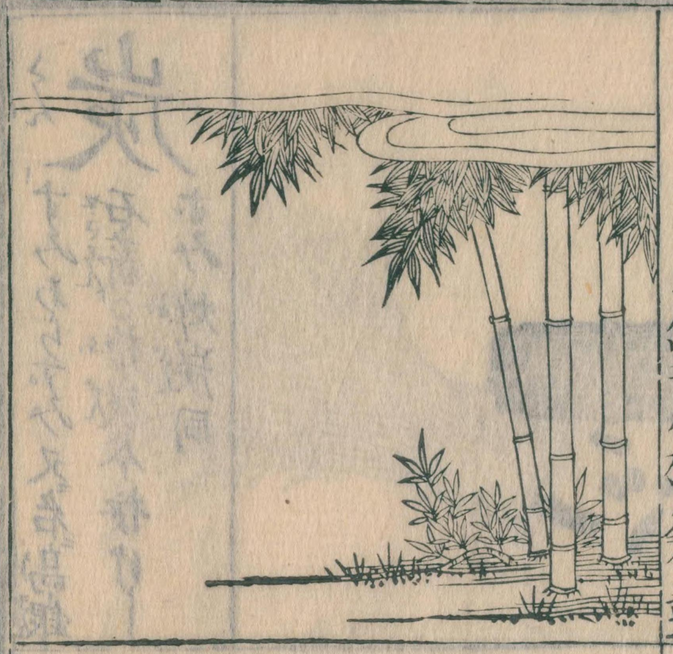


薪（しん）　たきぐ　粗目薪ト　細目蒸トつまぎ



炭（たん）　すみあらすみ又名烏銀　石薪○桴炭今按けし　すみ　烰炭同

柿（ひ）　こきら又作柹○榾柚きの　もし木断也鋸末今按とがらづ



竹（ちく）

たけ淡竹俗云えちく或作淡ニ
甘竹くまたけ亦同或云別種也
似葦而葉茂苦竹かんたけ今云
まだけ或作箬竹根名竹鞭

篁（くわう）

今按たかむ竹苗也
或云竹聚也たかむら

篠（ぢく）

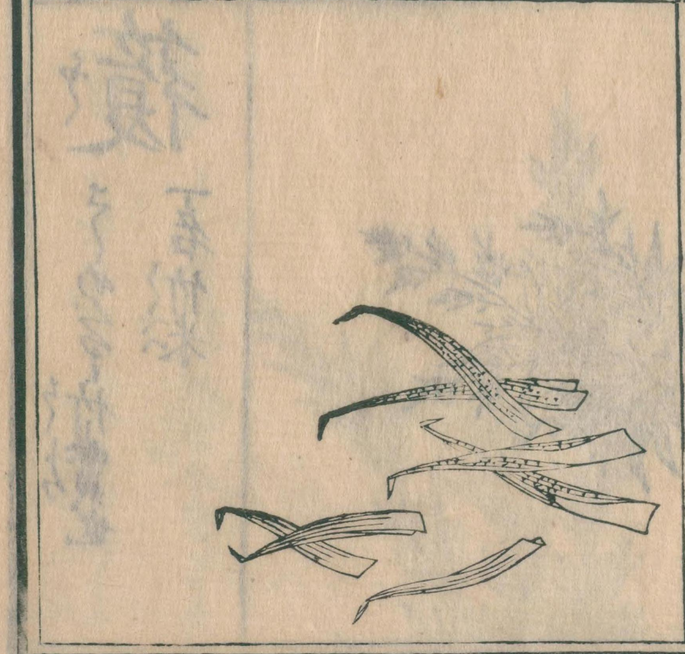
あのさゝ　竹也○箬今按
さゝ用以包粽者也篛同

篌（ゆく）

さゝめぐり竹實也
一名竹米

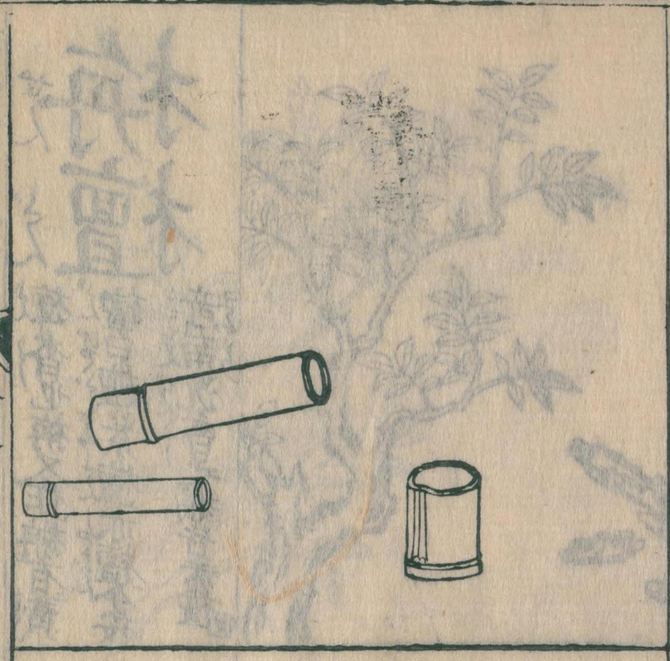
筍（たけのこ）

たけのこ竹筍也筍同又名竹胎竹子竹芽籜龍有淡筍有苦筍冬採名冬筍苞筍嬾根名鞭筍



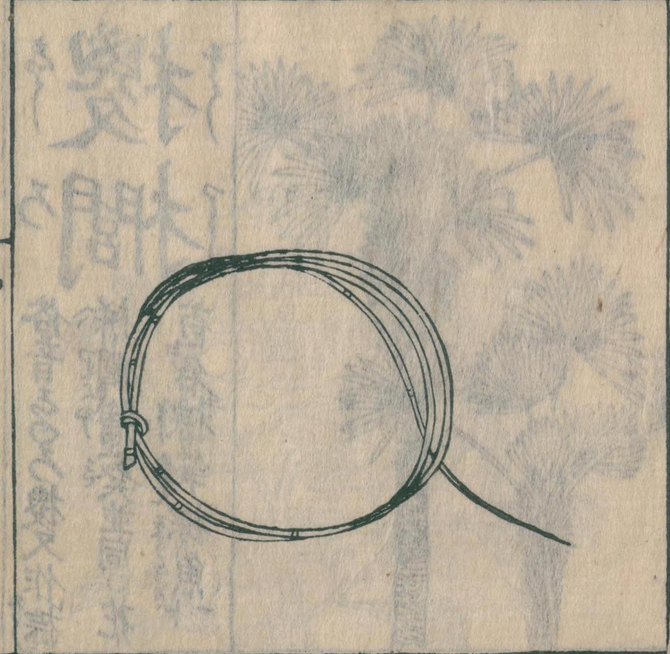
籜（たく）

たけのうハクハたけのクハ竹擇也又名竹皮筍皮



筒（とう）

たけのはく竹筒也筩同竹節たけのふし竹溝たけのみぞ



篾（ぶり）

たけのわをかハ俗云たけかづら竹篾也篾同又名筠

栴檀

檀香也栴又作栴有黄檀白檀紫檀赤檀今按奇南沈香之類皆赤檀也

椶櫚

俗音ちゆろ椶又作棕栟櫚蒲葵並同○花苞名棕笋棕魚

辛荑

こぶし○花名木筆花迎春花白色者名玉蘭花今按しでこぶし

厚朴

ほうがしハほうのき朴樹也一名榛

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18　ガラス使用

芙蓉（ふよう）

きぢちを　木芙（りくふ）

蓉也一名拒霜（きよさう）

躑躅（てきちよく）

つゝじ今按羊躑躅俗云まえげつゝじ黄躑躅同山躑躅いんつゝじかちつゝじ稻蘭花同出石榴あいつゝじ映山紅同杜鵑花さつき

五加（ごか）

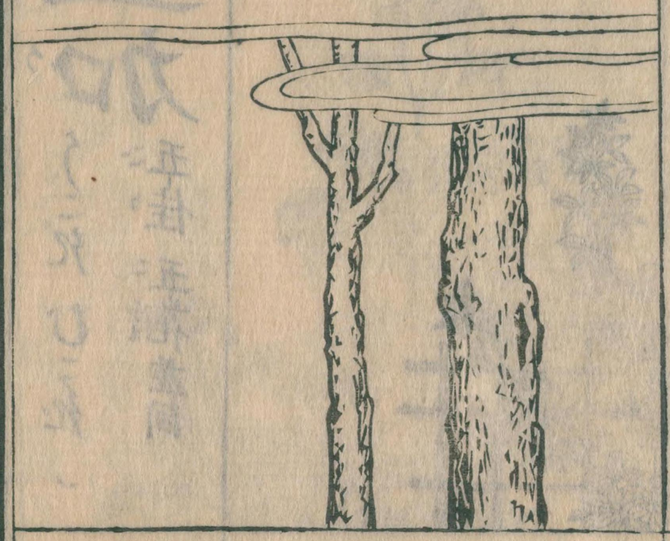
うこぎ　むこぎ

五佳（ごか）　五花（ごくさ）並同

枸杞（こうさ）

ぬみぐすり俗音くこ苦花（くさ）

枸機（こうき）並同。根名地骨（ぢこつ）



幹（うん）から 俗云心（しん） 又云 みき

枝（し）えだ 柯同。細枝ヲ曰條 今按すええ樹岐ヲ曰杈ト 曰椏（あ）ト きぬまのこ

梢（さうせう）こずゑ ひこえ 杪（せう）同 末（ばつまつ）すゑ

葉（えう）は 今按 嬾（ぜん）葉（えう）ヤクゼ 新葉（しんえう）同 紅葉（こうえう）のみちゼ 黄葉（くわうえう） 霜葉（さうえう）並 同 落葉（らくえう）とちゼ 病葉（びやうえう）わくゝハ

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

根（こん）　ね　柢同。
本（ほん）を　と

株（しゅ）　くひぜ　俗云かぶ　根株
也入土ニ曰根ト土上ニ曰株ト

蘖（がつ）（げつ）　ひこまへ　萌蘖也
枿不（がつ）　並同

芽（げ）（ゲ）　め　きざし
萌芽也

附

山茶

つぐき山茶花也磬口茶
寶珠茶顧頂茶石榴茶
杜鵑茶等品類最多

海棠

海棠花又名海紅花
○秋海棠草花名也

粉團

てまりは粉團花也或云
玉繡花亦名繡毬花

紫陽

あづさゐ紫陽花也今按
此是繡毬花也有紫綉
毬有紅綉毬

瑞香

俗云ぢんちやうけ瑞香花也
又名睡香紫丁香

木樨

木犀同名岩桂。花名桂花かつらはなか白者為銀桂黄者為金桂

紫薇

紫薇花又名百日紅
木名怕痒樹猴刺脫

紫荊

紫荊樹也。花名紫荊花實名紫珠

角楸

あづさ俗云かつらひさぎ
梓木也一名木王又
名角楸子楸

圓栢

今按いぶさ檜栝
並同或曰槱栢

梧桐

ごとうぎり一名櫬又名
青梧○子莢名櫜鄂

楊櫨

ゆのぎ一名空疏或曰溲
疏○錦帶花今按
やまうのぎ

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

石檀（せきたん）　とねりこ　樺木　苦櫪　並同。皮名榉皮又作秦皮

蜀漆（しょくしつ）　くさぎ　又名雞尿草　鴨尿草。根名常山　恒山

合歡（ごうくわん）　ねぶりのき　俗云ねむのき　合歡木　一名夜合樹

接骨（せつこつ）　みやまこざくらハとこ　接骨木　一名木蒴藋

木蘭

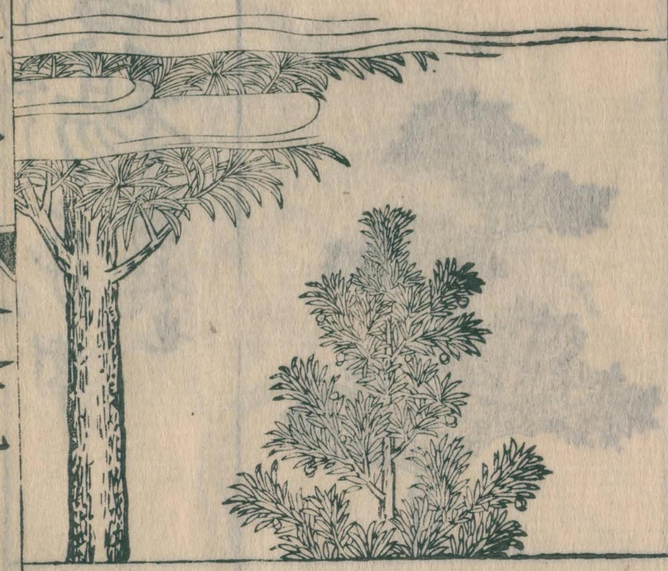
りくらん

○花名木蘭花　木蘭樹也　木蓮花

木槵

ぎん

今按俗云つぶ木患樹一名盧鬼木○實名木患子　無患子　菩提子　油珠子　○木欒子別一種也



仙栢

せんはく

今按いぬまさ仙人栢也　今名羅漢松羅漢樹　其雌者結實

女楨

ぢよてい

ひめつぶれ俗云ねぞのち　女貞木也一名冬青一名蠟樹

黄楊（きうやう）　にげ　黄（きう）ー　楊木（やうぼく）也

皂莢（さうきやう）　かからふぢ　俗云さいかし　言皂角子也是皂莢之一名○樹名皂樹ト

楠木（だいぼく）　ぬでぬるで　五楠木（ごだいぼく）也　○實名塩麩子ト有蟲結房名五倍子ト云ふー

榆木（ゆぼく）　ふき○皮色白者為枌一名白榆○實名榆莢　榆錢ト

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

鐵蕉（てりせう）

俗云そでの又名海椶鳳尾蕉出于琉球者名番蕉

石楠（せきなん）

さくなんげ石楠花也石南同

冬青（とうせい）

今按のちはき冬青木也與女貞同名又名凍青

枸骨（こうこつ）

ひくらぎ枸骨樹也一名猫兒刺或曰杠谷樹或曰柽木

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

衛矛（えいぼう）　くそまゆみ　今云　みしさぐ　一名鬼箭

南燭（なんしょく）　俗云なつてん　南天燭也　闌天竹同　又曰天竹　一名草木之主

寄生（きせい）　やどるとき　かや　寄生　草也　又曰蔦　曰寓木

薜荔（へきまい）　まさきのかづら　木饅頭　今按まさきの　一名鬼饅頭

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

蘆竹

今按ゐよたけ　ゐが
たけ又曰秋蘆竹

櫻竹

俗云棕櫚竹也
丁名實竹

扶竹

今按ふくまくだけ
又名雙竹　天親竹
相思竹ト

紫竹

むらさきだけ　斑竹
今按まだらたけ又
名湘竹　淚竹ト

樹竹終

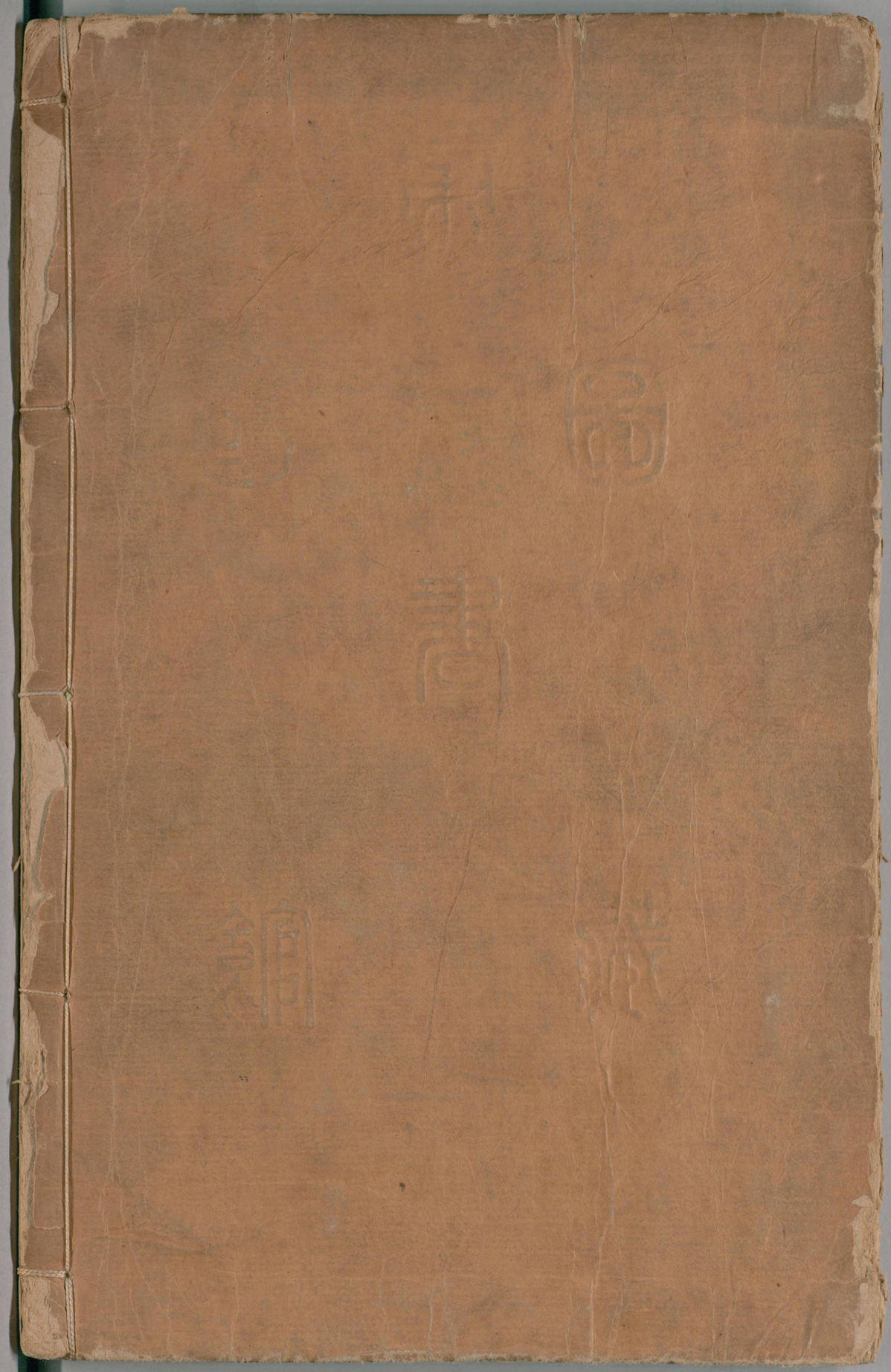
卷之十九

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18
ガラス使用

117
14
18

国立国会図書館　タイトル『訓蒙図彙 20巻』 請求記号 117-18

ガラス使用



国立国会図書館　　タイトル『訓蒙図彙 20巻』　請求記号 117-18

ガラス使用